

平成20年度「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」

不登校傾向の学生へのアウトリーチ型支援

キャンパスソーシャルワーカーとの協働による  
学生の自己選択能力の形成支援

# ぴあ ROOM



OITA UNIVERSITY

国立大学法人 **大分大学**



キャンパスソーシャルワーカーとの協働による  
学生の自己選択能力の形成支援

# ぴあ ROOM

平成20年10月28日に学生会館内に「ぴあROOM」がオープンしました。

「ぴあROOM」とは勉学面での困難や学生生活上の迷いがある学生に対して相談に応じ、フリースペースや学習支援の場を提供するものです。

これは「平成20年度・新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」(文部科学省による学生支援GP)に本学が申請した取り組みが採択されて実施することになりました。

これまでの学生相談・学生支援の体制をさらに拡充するものであり、学生だけではなく保護者の相談にも応じますので多くの学生・保護者の方々のご利用をお待ちしています。

## 本学の取組について

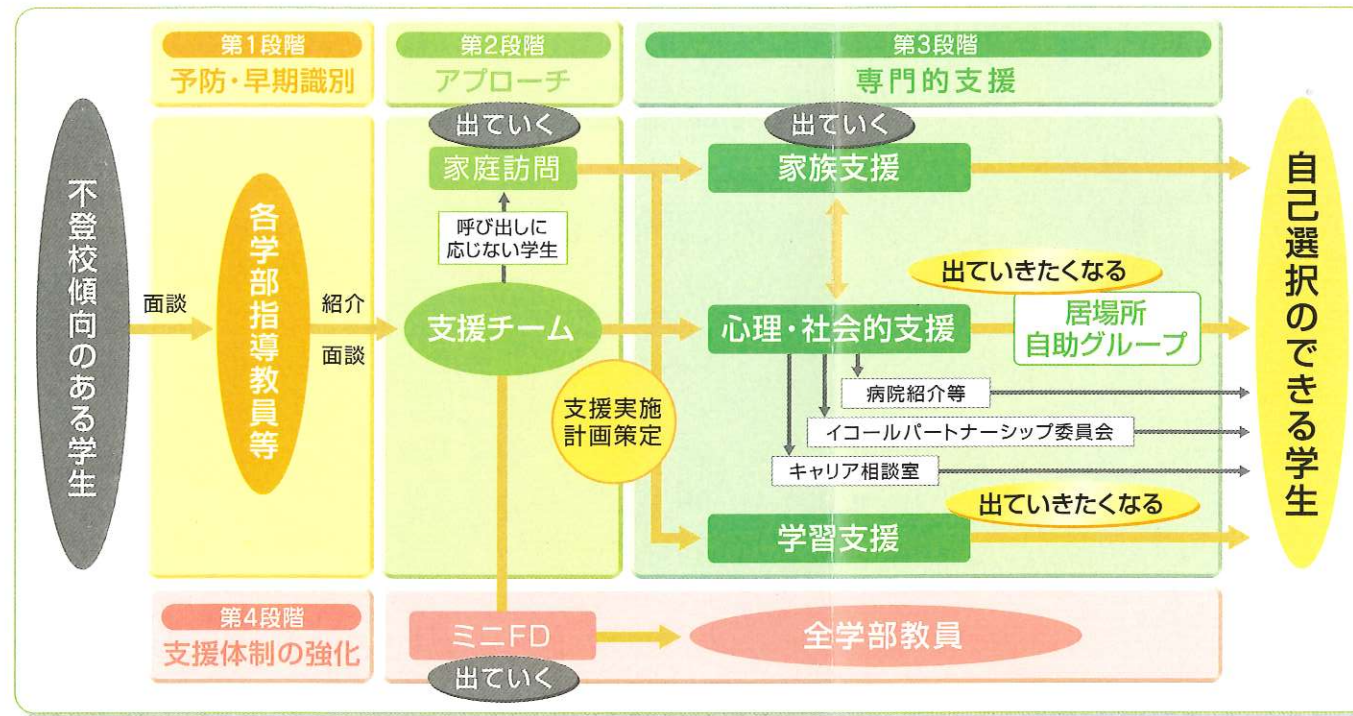
大学全入時代を迎え学生が多様化する中で、進路や人間関係での迷いが生じ学業不振となり、そこから不登校・休学・退学に結びつく学生が増えつつある状況で、大学がそうした学生に積極的に支援していこうとするものです。

具体的には、学生相談の潜在的ニーズを抱えながら自ら相談室等に向くことが難しい学生に対して、カウンセラーやソーシャルワーカーが直接出向いて相談を受けるなど「学生への支援をより積極的に取り組むこと」すなわち「アウトリーチ型支援」を行います。また「アウトリーチ型支援」には学生が出行きやすくなるような環境(フリースペースなど)を提供することも含まれています。さらに学生だけでなく、保護者からの相談に応じる家族支援も行います。



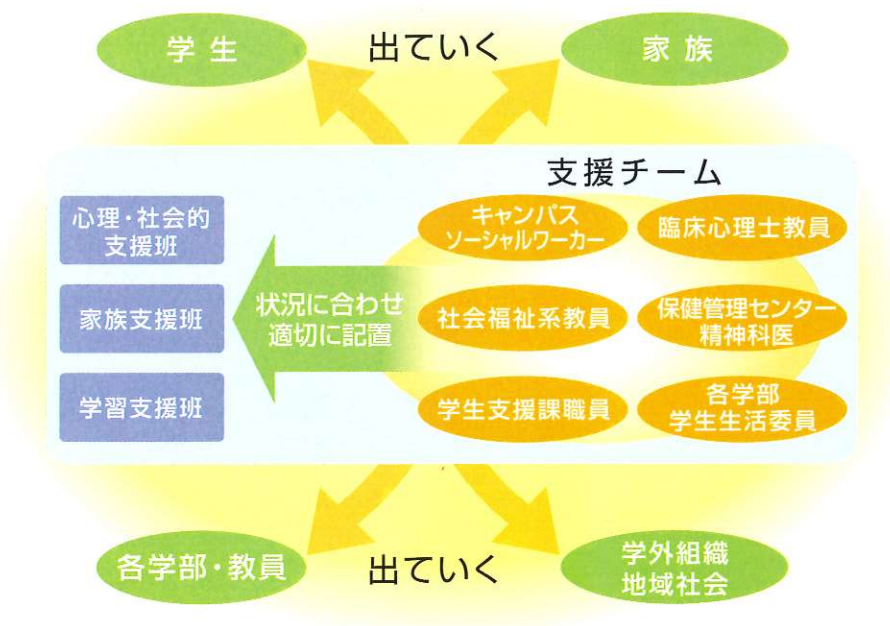
## 段階別支援

本学の教職員と「ぴあROOM」スタッフが協力して学生を支援する体制を作り、下図のように4段階に分けて行っています。



## 支援の構造

「心理・社会的支援」「家族支援」「学習支援」の3分野にわたる支援を本学教職員、精神科医、臨床心理士、ソーシャルワーカーから成る「支援チーム」が中心となり行っています。



## ぴあ ROOM

「勉強がわからない」「学校へ行きたくない」と感じている学生さんの来室をお待ちしています。



ぴあROOM スタッフ

### 相談室



「人と会うのが億劫になってきた」「学校に行きたくない」などの悩みを持つ学生や保護者からの相談に精神科医・臨床心理士・ソーシャルワーカー(社会福祉士)が応じます。必要に応じて、指導教員等の教職員と協働して学生に対応し、教職員からの相談にも応じます。

### フリースペース



「ちょっとゆっくりしたい」「誰かと話したい」と思う学生の居場所です。スタッフが温かい雰囲気でお皆さんを迎えてくれますので気軽に足を運んでみてください。

### 学習サポートデスク



「勉強がわからない」「テスト勉強の方法は?」といった質問に先輩学生チューターや学習アドバイザー(数学・物理の高校退職教諭)が答えてくれます。復学後・留年後の科目や単位の取り方などの相談やレポートの書き方等の相談にも応じます。





## ACCESS MAP



### 開室時間

月～金曜日 10:00～18:00

(土・日・祝日は休みです)

上記時間中、ソーシャルワーカー・事務員が在室しています。  
学習アドバイザー・先輩チューターは時間割に沿って待機しています。

### 相談方法

直接訪ねるか電話・メール(下記)でお尋ねください。

『ぴあROOM』ではご相談の内容にふさわしい担当者を決め、相談に対応します。

なお『ぴあROOM』以外の場所での面接・相談も可能です。  
家庭訪問を希望される場合も同様の方法でお問い合わせください。

### お問い合わせ

大分大学学生支援課 TEL:097-554-7452

大分大学保健管理センター TEL:097-554-7476

『ぴあROOM』への直通電話は

**TEL:097-554-7306** (FAX兼用)

Mail: [peer-gp@ad.oita-u.ac.jp](mailto:peer-gp@ad.oita-u.ac.jp)



OITA UNIVERSITY

国立大学法人 **大分大学**

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地